TateYoko

TateYoko journal

300人の未知なる挑戦の舞台裏。

【vol.9】誰もが喜びと誇りを感じながら働ける場所へ

2026 WINTER

Produce by KAZUMA

Kazuma Co., Ltd.
105 Yaemaki-cho, Fukui-City, Fukui, 910-0123, JAPAN
TEL/FAX : (0776) 56-4006 / (0776)56-4007

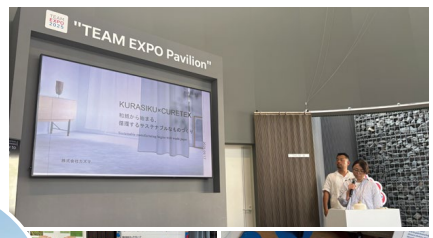
Tate&yoko

NEWS

大阪万博に登壇しました

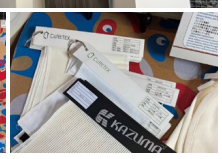
KURASIKUが大阪万博で生分解素材100%和紙カーテンの新たな可能性を世界に発信。

日本中が大盛り上がりした大阪万博。実はカズマの優れた技術やプロダクトをお披露目する機会をいただき、ブランド事業部の野路課長が登壇することに。その様子をご紹介します。



9月某日、あの大阪万博会場で登壇し堂々とプレゼンしているのは、カズマで自然素材100%のカーテンを展開する「KURASIKU」を担当する野路課長。実は、カズマとキュアテックス社による協同プロジェクトによる取り組みが「フューチャーライフビレッジ」で展示され、同時に発表会も開催されたのです。ブースでは、キュアテックス社が開発した生分解素材100%の和紙糸と、その糸をカズマの高い編立技術で編み上げた経編生地を公開。また、特設ステージでは「和紙を起点としたサステナブルなものづくり」についてKURASIKUのブランドコンセプトを紹介。屋外にもかかわらず約30名を超える方が熱心に耳を傾け、和紙のカーテンに関心を寄せる多くのお客様と直接お話しすることができ、私たちの取り組みが確実に共感を広げていることを実感しました。

楽しかった大阪万博！
沢山の感動をありがとう！



リアルタイムで日英同時表示される演出に感動！和紙布のサンプルも用意しました。

TBSのイベントに参加

絵本カーテンとハギレ工作が生んだ学びと熱気の2日間。

11/15・16に、東京赤坂で行われたTBSの「地球を笑顔にする広場」に、自社ブランドSpoon&Sugarが出展。カズマの「海の環境問題をテーマにした絵本カーテンの読み聞かせ」やトンカンテラスさんとのコラボ企画として、カーテンのハギレとアップサイクルボタンを使ったキーホルダーづくりのワークショップを開催。整理券を配布し1コマ

11/15・16に、東京赤坂で行われた「TBSの地球を笑顔にする広場」に、自社ブランドSpoon&Sugarが出展。カズマの「海の環境問題をテーマにした絵本カーテンの読み聞かせ」やトンカンテラスさんとのコラボ企画として、カーテンのハギレとアップサイクルボタンを使ったキーホル

蕎麦殻染め体験を開催

捨てられる蕎麦殻が美しい色に。草木染めがつないだ貴重な体験と学び。

今回お客様からご連絡をいただいたことをきっかけに「あたたか実」プロジェクトで蕎麦殻染めの体験会を実施することに。場所はいつもお世話になっている石川先生の工房、永平寺町の「草木染工房　風雅」です。まずは蕎麦粉を丁寧に落とすところから作業がスタート。数時間かけて煮出す工程は手間がかかるものの、素材の香りや色の変化を感じられる貴重な時間となりました。完成した染料で染め上げると、参加者からは「自然の恵みを無駄にしない大切さを実感した」との声も。大学時代に草木染めを学んでいたメンバーは「当

時のバイト先の蕎麦屋で大量に廃棄される蕎麦殻をいつか染料に活かしたいと思っていたので、感慨深い1日になりました」と満足そうな表情。今回の学びを踏まえ、次回は「Creema SPRINGS　あたたかみカーテン第二弾」として、蕎麦殻×藍のコラボ染めに挑戦する予定です。

EVENT

アンファッションカレッジ×Tuuliファッションフェスティバル

『多治見ファッションウィーク』のスタートとなるファッションショー。Tuuliが多治見市の市民モデルの皆さんと躍動します！

【日時】2/22(日)
【場所】多治見市産業文化センター 大ホール

filament in明日見世

未来につながるアイテムと、そのブランドストーリーを体験できるショップで、トートバッグ、サコッシュ、ブローチ、ピアスなど幅広く展示販売しています。

【期間】2025/11/12(水) ～2026/2/3(火)
【場所】大丸東京店9階「明日見世 -asumise-」(東京都千代田区丸の内1-9-1)

株式会社カズマ求人のお知らせ
新卒採用＆中途採用

カズマでは現在さまざまな職種で人材を募集しています。
詳細はこちらをご確認ください。

TateYoko Journal 2026 WINTER
株式会社カズマ
〒910-0123 福井市八重巻町105
0776-56-4006
TateYoko creative shop

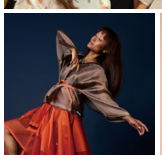
Tate&yoko

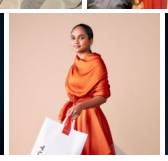
MOVE

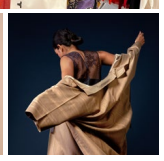
「Tuuli×POOJA.B」がついにインドデビュー。8月に現地での販売会を開催。

織物の聖地・インドでの展開を視野に立ち上げられたライフスタイルブランド「Tuuli×POOJA.B」。構想から約1年というすごいスピードで商品開発が進み、あれよあれよという間に現地での販売会にこぎつけることができました。今回はその様子をご紹介します。

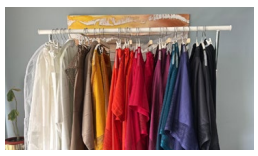
インド最大の国際都市ムンバイで開催された販売会には、多くの富裕層が来場し、会場は熱気と期待感に包まれました。事前準備を重ねて挑んだ当日は想像以上の反響で、試着やお会計でブースが常に大賑い。カズマが誇る経編技術で生み出される商品は、ほどよい伸縮性と縦方向に編まれた生地ならではの落ち感が体型を美しくフォローし、さらにインドの過酷な環境に適した通気性に優れている点も評価いただきました。また、現地の方とお話する中で、家族同士のパーティが多いため「毎回違うドレスで出かけたい」というニーズが高いことや、短時間でコーディネートできるよう、インナーも含めたセット販売が不可欠だと実感。インドでのビジネスは当社にとって初の試みでしたが、今後も「Tuuli×POOJA.B」ならではの特性を生かしながら、さらにブラッシュアップしていきたいと思います。







日本でのファッションは、ホワイトやブラックなどのモダンな色が人気の定番ですが、現地で人気だったのはオレンジやレッドといった、インドの女性の肌を美しく魅せるカラー。さっそく日本に戻ってピーコックやマリーゴールドなどの新色を追加しました！



すっかりインドにも慣れ満喫する数馬社長と前田部長。

「Tuuli×POOJA.B」の詳細はインスタグラムをご覧ください
@TUULIXPOOJAB

Tate&yoko

LIVE

障がい者雇用推進と職場改善の取り組みが評価され カズマがJEED表彰をいただきました。

長年にわたり当社が障がい者雇用に積極的に取り組んできた実績が評価され、先日JEEDより表彰を受けることとなりました。今回の受賞は、社内での環境づくりだけでなく、社外への情報発信や地域との連携が総合的に評価されたものです。はじまりは、昨年、障がい者雇用の担当者や施設スタッフとの交流をきっかけに、企業向け説明会で当社の事例を紹介する機会を得たこと。その内容がJEEDの方の目に留まり、今年インタビューを受け、企業の取り組み事例としてリファレンスサービスに掲載されたことが受賞推薦につながりました。
また、その中で「ディーセントワーク推進委員会」として活動を広げているプロジェクトが高く評価された点も大きな要因となりました。
カズマは20年以上にわたり障がい者雇用に向き合い、ハローワーク主催の企業説明会での事例発表、社内の改善活動、施設見学会の開催など、多面的な取り組みを継続してきました。社員の理解促進を目的とした施設見学会はこれまで約8回実施し、40名が参加。また、障がい者の就労機会を広げるための「カズマ職場体験・見学会」も6回開催され、約60名が参加しています。加えて、日本語勉強会や社内イベントの開催など、働くうえでの安心感や意欲向上につながる取り組みも評価されました。
表彰を受けた野津部長は、障害者施設の新人職員向けセミナーや企業向け講座を担当し、地域や企業へ積極的に情報発信。その姿勢も今回の受賞に大きく付与しています。
現在活動を続ける「ディーセントワーク推進委員会」は、社員が働きがいを感じられる職場づくりを推進することを目的に、現場・事務所・留学生・鮎川工場のメンバーも加え、全社的な取り組みへと発展しています。障がい者雇用に関する課題への対応や研修企画に加え、社内コミュニケーションを促進する「カズマ食堂」、福利厚生企画としてのキッチンカー運営も担っています。
今回の受賞を励みに、カズマは今後も、もにす認定や社内ジョブコーチ配置などを進め、障がい者雇用への理解を社内外でさらに広げる取り組みを強化していきます。

求職者雇用支援機構（JEED）の授賞式の様子

キッチンカーでランチ

からだに優しいテイクアウトを提供してくれるキッチンカーが定期的に来社。社員のモチベーションもUP!

カズマ食堂で異文化交流

ミャンマーなど海外出身のメンバーと食文化で交流。手作りの食事をふるまい合ってお互いを理解する取り組み

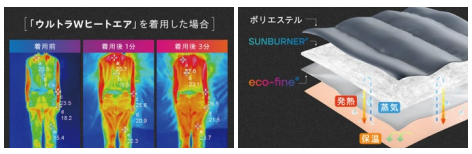
障がい者を理解する

障がい者就労支援施設を訪問し、グループディスカッション体験などを経て、それぞれの特性を生かした働き方を模索

ディーセントワーク推進委員会のメンバー

多数のご支援と反響に感謝！

Makuakeで「ウルトラWヒートエア」が4,800万円を達成！



9月からクラウドファンディングMakuakeで公開していた、蓄熱発熱型「ウルトラWヒートエア」が、なんと4800万円を達成!!さらにひき続き「アンコールプロジェクト」としてあと1か月公開を継続することが決まりました！「タイミングを逃してしまった」というお客様がいらっしゃいましたら、ぜひ再度ご覧いただけたらと思います。今回もサポーターの皆さまから本当に沢山のコメントをいただいたのですが、その中でも「子どものサッカー練習の待ち時間に使いたい」「ベンチコートは階段でつまづくこともあるのでポンチョ型なのがいい」など、製作している私たちでさえ想像もつかなかったニーズや評価をいただき、大変驚きました。コメントいただいた皆様、ありがとうございました。随時商品を発送していますのでいましばr商品到着後のご感想もお寄せいただけたら幸いです。

さっそくお客様の声を反映して、子ども用ポンチョも作っちゃいます!!

先述のとおり、お子様の習い事の待ち時間に使いたいというお声が圧倒的に多かった今回のプロジェクト。10月初旬、社長が突如「今すぐ子供用も作っちゃおうか」と言い始めメンバー驚愕。でも今年の冬に間に合って喜んでくれる購入者様が1人でもいらっしゃるなら！と無事公開が決定しました。1月公開で3月に商品お届けとなります。お楽しみに！

ウルトラW ヒートエアの詳細・ご購入はこちら

子ども用のポンチョはTateYokoインスタをチェック！

世界有数の黒土が育てた“伝説の黒大麻”カーテンが公開。

黒土から生まれた唯一無二の自然素材が、この冬KURASIKUに新しく加わります。それは中国黒竜江省の世界でも有数の肥沃な黒土（ブラックソイル）で育った希少な黒大麻（ヘンプ）。この黒土は栄養をたっぷりと含み、その豊かな地力によって黒い繊維が混在した特別な糸が育まれます。まさに“二度と出会えない奇跡の麻”と呼ぶにふさわしい素材です。本来、黒大麻は自然そのままの「きなり」の色味が魅力ですが、色のばらつきが大きく安定供給が難しいことから、多くは晒され白く加工されたものが市場に流通しており、ついには「きなり」の製造中止が決定。天然の色味を残した糸は入手困難に。そんな中、“デッドストック”をごくわずかだけ確保することができました。この貴重な黒大麻テキスタイルをクラウドファンディングMakuakeで発表。黒い大地が生み出した奇跡のヘンプを、ぜひご期待ください。

＼ここが魅力！／
01 栄養が凝縮された黒土で育った黒大麻の自然そのままの色と風合い。
02 麻の真骨頂 ”大麻”。実用性を備えた布がもたらす安らぎ。
03 持続可能な資源として注目される大麻をテキスタイルに。